

## 生涯学習・研修支援部会報告

深澤佳代子

新潟県立看護大学看護研究交流センター 生涯学習・研修支援部会

## I. 平成 21 年度公開講座のテーマ・日時・受講者数

	講座名	開催日	受講数
一般公開講座	特別公開講座Ⅰ 学長就任記念講演「生涯教育について」 講師：渡邊 隆	5 月 16 日(土)	62
	特別公開講座Ⅱ 「ヒューマン・ケアリングの意味と価値」 講師：稲岡文昭	10 月 26 日(月)	109
	平成 21 年度上越地域災害医療コーディネートチーム 「災害時医療従事者合同研修会」 講演：災害対応訓練の方法論 講師：奥寺 敬 パネルディスカッション：地域災害における医療機関と DMAT の連携のあり方について 司会：丸山正則，熊谷 謙 パネリスト：籠島 充，山口征吾，林 竜彦，神頭定彦 石田卓土，西脇京子，奥寺 敬	8 月 1 日(土)	160
専門公開講座	専門公開講座Ⅰ 「看護情報処理セミナー」 講師：橋本明浩，永吉雅人	9 月 24 日(木) 9 月 25 日(金) 10 月 1 日(木) 10 月 2 日(金)	22
	専門公開講座Ⅱ 「新潟県立看護大学どこでもカレッジプロジェクト」公開講座		
	① 最新の糖尿病ケア 講師：小林綾子	5 月 23 日(土)	30
	② 最新の薬剤適用と管理 講師：高橋春樹	6 月 20 日(土)	38
	③ 医療をめぐる変化と看護の動向 講師：武田みゆき	7 月 4 日(土)	36
	④ 人とのコミュニケーション 講師：栗生田友子	7 月 25 日(土)	32
	⑤ 最新の経管栄養・胃ろう患者ケア 講師：上野由美子	8 月 8 日(土)	83
	⑥ わかりやすい！排尿障害のアセスメントとケアのポイント 講師：田中純子	8 月 23 日(土)	47

専門公開講座Ⅲ 「看護の役割拡大の可能性」米国における専門看護師(ナース・プラクティショナー)活動の実践から 講師：Andrea Schreiner	12月11日(金)	87
延べ受講者数 706 名		

## Ⅱ. 講座の概要

### <一般公開講座>

#### 1. 特別講演（学長就任記念講演）

「生涯教育について」

日時：5月16日（土）13:30~15:30

講師：新潟県立看護大学学長 渡邊 隆

概要：自らの研究領域である宇宙天文学をもとに、地球や人類の成り立ちについてお話しいただき、その中から医療や看護との結びつきについて説明された。また、30年以上の長きに渡り教育を専門にされてきた経験から、生涯教育とは何か、わかりやすく講演された。その後、会場の方々と質問やディスカッションで交流ができ、和やかな雰囲気の中で講演が終了した。講演後のアンケートには渡邊学長への期待を込めた感想やコメントが多く寄せられた。

（運営担当：深澤，山田，中野）

#### 2. 特別講演

「ヒューマン・ケアリングの意味と価値」

日時：10月26日（月）13:30~15:30

講師：日本赤十字広島看護大学前学長 教授 稲岡文昭

概要：4年次総合科目の一部を一般公開したものである。ヒューマン・ケアリングは日本赤十字広島看護大学創設時に教育理念にも謳われている概念である。今回、講師よりヒューマン・ケアリングの本質について事例を用いながらわかりやすく説明していただいた。また、看護職が様々な領域で活躍をしているが、講師は1960年代に米国で高度専門看護師（クリニカルナーススペシャリスト）の資格を取り、看護界のパイオニアとして長年活動されて来られた自らの御経験についてもお話ししていただいた。

（運営担当：深澤）

#### 3. 平成21年度上越地域災害医療コーディネートチーム「災害時医療従事者合同研修会」

「災害対応訓練の方法論」

「地域災害における医療機関とDMATの連携のあり方について」

日時：8月1日（土）13~16:00

講師：富山大学大学院危機管理医学教授 奥寺 敬

司会：新潟県立中央病院 丸山正則、新潟市民病院 熊谷 謙

パネリスト：上越総合病院 籠島 充，新潟県立十日町病院 山口征吾，村上総合病院 林 竜彦，飯田市立病院 神頭定彦，新潟県立中央病院 石田卓士，上越保健所 西脇京子，富山大学大学院 奥寺 敬

概要：奥寺先生が災害の一般的知識や重要事項，実際にあった地下鉄サリン事件当時の様子と病院での対応，国内外の災害訓練の様子についてお話しされた。また，新しい机上訓練の方法の1つであるエマルゴ演習システムについても紹介された。

その後，6月に行われた上越災害急性期医療訓練で活動したDMATのメンバーや傷病者を受け入れた施設の代表者やコーディネーターにより，当日の活動についての総括がされた。その後，コメンテーターの奥寺先生から上越市辺での適切な災害訓練の方法や訓練当日の動き等についてコメントがされた。また，上越地域における災害時の医療連携や医療対応についてパネリスト間で意見交換がされた。今後，災害時における本学の役割についてさらに検討が必要であることを認識した研修会であった。

(運営担当：深澤、山田、櫻井)

#### <専門公開講座>

##### 1. 専門公開講座Ⅰ「看護情報処理セミナー」

日時：<第1回>9月24日(木) 10:00~16:10、9月25日(金) 10:00~15:00

<第2回>10月1日(木) 10:00~16:10、10月2日(金) 10:00~15:00

講師：新潟県立看護大学准教授 橋本明浩、同助教 永吉雅人

概要：情報処理の初級から中級者を対象とし，日常生活の中で利用する看護情報をより効果的に処理することを目的に7年間継続して開講している講座である。今年度は9月，10月に11名ずつ2回に分けて開講した。受講者は情報処理についてほとんど経験のない方々であったが，講座終了後のアンケート内容から2日間では十分でなく，時間的にもっと長く開講してほしいという希望が多く出された。

(運営担当：橋本、永吉)

##### 2. 専門公開講座Ⅱ「新潟県立看護大学どこでもカレッジプロジェクト」6講座

###### 1)最新の糖尿病ケア

日時：5月23日(土) 13:30~15:30

講師：新潟県立看護大学助教 小林綾子

###### 2)最新の薬剤適用と管理

日時：6月20日(土) 13:30~15:30

講師：新潟県立中央病院薬剤部長 高橋春樹

###### 3)医療をめぐる変化と看護の動向

日時：7月4日(土) 13:30~15:30

講師：新潟県立中央病院看護部長 武田みゆき

###### 4)人とのコミュニケーション

日時：7月25日(土) 13:30~15:30

講師：新潟県立看護大学教授 栗生田 友子

###### 5)最新の経管栄養・胃ろう患者ケア

日時：8月8日(土) 13:30~15:30

講師：新潟県立中央病院主任看護師 上野由美子

6)わかりやすい！排尿障害のアセスメントとケアのポイント

日時：8月23日（土） 13:30~15:30

講師：聖路加国際病院認定看護師 田中 純子

概要：本学が文部科学省より委託を受け、平成19年より実施している「社会人学び直し対応教育推進事業：どこでもカレッジプロジェクト」の講義科目の一部を公開したものである。各講座の受講者は毎回30~40名であった。講師はその分野の専門家であり、毎回基本からわかりやすく講義されており、参加者からは大変好評であった。

（運営担当：堀，原，深澤，栗生田，橋本，飯田，水澤，水口，岡村，永吉，角山，藤川，大久保）

3. 専門公開講座Ⅲ 「看護の役割拡大の可能性」 米国における専門看護師(ナース・プラクティショナー)活動の実践から

日時：8月23日（土） 13:30~15:30

講師：Nurse Practitioner, Geisinger Health System, U. S. A.  
Andrea Schreiner

概要：本学4年生の総合科目の一部を看護専門職に公開したものである。1960代から高度専門看護師の育成を開始している米国の看護教育の歴史や現状、ナースプラクティショナー、クリニカルナーススペシャリストなどの役割の相違、自らがナースプラクティショナーとしてどのような活動をしているのかDVDなどを通して具体的にお話いただいた。日本でもいくつかの大学院修士課程でナースプラクティショナーの育成が開始されているが、業務内容や身分など保助看法を含めた議論がされている状況である。日本における高度看護師の今後の行く末を考える良い機会を与えていただいた。

（運営担当：深澤，原，サイモン・エルダトン）

<まとめ>

本学看護研究交流センターの生涯学習・研修支援部会では「地域への貢献」として毎年一般・専門講座を開講し8年が経過した。この2年間は、本学の手掛けている「社会人学び直し対応教育推進事業：どこでもカレッジプロジェクト」のメイトの方々も多く参加していた。

生涯学習・研修部会で開講する講座は、今まで新潟県の看護専門職や看護学生の資質の向上に寄与し、上越市民も参加し一緒に学べるような現代社会に必然的なテーマや内容のものを選択し、開講してきた。しかし、看護専門職と一般市民に共通したテーマの選択は困難であった。次年度は学長の提案もあり、普遍的なテーマでありながらもさらに多くの方々が参加されるように、開講講座数を厳選し、内容の濃いものとしていくための検討が必要である。今後とも御支援を頂戴したい。

（文責：生涯学習・研修支援部会 深澤佳代子）